

「いのち彩る里 飯南町」

いーなん



いーなんちよう

飯南町広報 平成26年10月20日 No.118

～伝えたい飯南のしめ縄文化～

大しめなわ創作館 開館

AR
動画

今月号からAR(拡張現実)動画を導入しました。
この表紙の写真もARに対応しています。
詳しい視聴方法は、13ページをご覧ください。

受け継ぎし伝統の技
(大しめなわ創作館)

10
月号
magazine iinanchiyo public relations



基本情報

大しめなわ創作館は木造2階建て、延べ床面積816㎡で、1階が作業・展示スペース、2階がわらの保管庫となっています。飯南町注連縄企業組合が指定管理者として施設を管理し、しめ縄の制作や体験の受け入れを行います。年中無休で開館しており入場料は無料です。

飯南町注連縄企業組合代表理事 星野敏幸さん
この大しめなわ創作館は、稲わら文化の伝承、国道54号沿線の誘客、しめ縄を活用した産業振興など、様々な役割を期待されて誕生しました。観光の拠点となるよう、周辺の施設と連携しながら進めていければと思います。

しめ縄の制作風景を見学していただけたというのはもちろんですが、一番には、子どもたちにしめ縄づくりを伝えていきたいという思いがあります。地元神社のしめ縄づくり体験など、子ども頃からしめ縄づくりに触れることによって、将来しめ縄づくりを傳承しようという想いを持った大人へと成長してほしいと願っています。

地域の神社のしめ縄を
自分たちの手で

大しめなわ創作館の体験事業の一つとして、「地域の神社のしめ縄を自分たちの手で作る」という取り組みが新たに始まりました。しめ縄を作る施設がないとできない、まさに飯南町ならではの取り組みです。この取り組みの第1号として、10月4日に志津見地区の皆さんが、「明剣神社」へ奉納するしめ縄の制作を行いました。大しめなわ創作館に集まった約30名の皆さんは、あらかじめ用意された2本のしめ縄を寄り合わせる作業を行いました。出雲大社の大しめ縄ほどの大きさではないとはいえ、完成すると約3.5mの長さとなるし

大しめなわ創作館 開館
～伝えたい飯南のしめ縄文化～

飯南町で制作されている出雲大社の大しめ縄。このしめ縄の制作技術を傳承し、地域活性化に寄与することを目的とした施設「飯南町大しめなわ創作館」が誕生しました。

千家尊祐宮司



開館日となった9月28日には、溝口善兵衛知事、出雲大社の千家尊祐宮司をはじめ、多数の来賓の方にご出席いただき、盛大に開館式典を開催しました。来賓の方からのご祝辞、用地提供者・施工業者などへの感謝状の贈呈の後、テープカットを行いました。また、アトラクションとして、野見宿禰赤名相撲甚句会による相撲甚句が披露され、開館に花を添えました。式典後には一般公開され、開館を持ちかねた多くの人が館

内へと足を運びました。正面入口を入ると展示スペースがあり、出雲大社の大しめ縄についているものと同じ大きさの「大しめのこ」や全国の様々なしめ縄、出雲大社への奉納風景の写真パネルなどが展示されています。

展示スペースの奥には、しめ縄制作工房があり、しめ縄制作の現場を自由に見学できるようになっています。開館日にはこの場所で、敷波神楽団による神楽が奉納されました。

この他、物販コーナーもあり、しめ縄飾りやしめ縄にちなんだお菓子などが販売されています。

来場者の皆さんは、これまであまり見ることのなかったしめ縄づくりの現場を興味深そうに見入っていました。また、迫力ある「大しめのこ」の下で、記念撮影を行う家族連れなども多くいました。

め縄であるため、皆で力を合わせて交互に持ち上げながら寄り合わせていきました。作業は1時間ほどで終了し、完成した美しいしめ縄の前に、志津見地区の皆さんは、このしめ縄が神社に架けられる日を心待ちにしている様子でした。



力を合わせて寄り合わせ



子どもだってがんばります



自分たちで作ったしめ縄は愛着もひとしお



いつまでもお元気で
飯南町敬老会9/15
祝

これまでのご苦労に感謝し長寿をお祝いする、「平成26年度飯南町敬老会」を、赤名農村環境改善センターで開催しました。

式典では、節目となる長寿、白寿、米寿、喜寿、金婚を迎えられた方々に対して記念品を贈呈し、長寿をお祝いしました。また、野見宿禰赤名相撲甚句会が相撲甚句を、掛合太鼓保存会が掛合太鼓を披露し、会場を盛り上げました。



米寿代表の松原藤次郎さん(野萱)



喜寿代表の高橋謙二さん(赤名)



金婚代表の山本正敏さん・瑛子さん夫妻(町区)

このほか、今年度100歳を迎えられる五明田利子さん(八神)、鹿田幸弘さん(八神)には、内閣総理大臣から祝状と銀杯が贈られました。

いつまでも青春
72歳塾10/8
水

熱心に耳を傾ける皆さん

今年度72歳を迎えられる方を対象に、「72歳塾」が開催されました。この塾は、健康に関することや消費者問題に関することなど、これからの人生を豊かに過ごすための知識を学ぶ場として開催されており、今回は21名の方が参加されました。

参加者の皆さんは、講師の方々からの説明に熱心に耳を傾け、元気に歳を重ねていくためのヒントを学んでいました。

森の中の不思議な物体
しまねっこ
山の別荘が完成9/28
日AR
動画

みんなでしまねっこダンス♪

冒険の森とんぼらに「島根県観光キャラクターしまねっこ」の別荘がお目見えし、オープンニングイベントが行われました。

森の中の山藪をイメージして作られたこの別荘は、ほうけんの森とんぼらを運営する道の駅頓原緑地公園管理団体が、国道54号沿線の活性化のために企画・設置したものです。

オープンニングイベントには、「しまねっこ」「みーもくん」「いーやん」の各ゆるキャラも参加し、新たな名所の誕生を祝いました。



別荘は不思議なカタチ

規則正しい生活週間を
健康に「い」にゃん週間

表彰を受けた吉中晃さん い〜にゃんも祝福

これまで町内の児童・生徒の皆さんが、規則正しい生活習慣を身につけるために取り組んできた「マイメディア週間」を、地域の皆さんの健康づくりにも取り入れようと、取り組みの新名称を募集しました。審査の結果、頓原中学校3年の吉中晃さんが考案した「健康に「い」にゃん週間」に決定し、10月1日に表彰を行いました。

今年度は、2月に「健康に「い」にゃん週間」を予定しており、チェックカードなどを使った健康的な生活習慣を身につけるための取り組みを行う予定です。

9/15
祝ずぶ濡れで大はしゃぎ
い〜なん
水鉄砲選手権大会

水鉄砲を競技として楽しむ「い〜なん水鉄砲選手権大会」が、琴引ビレッジ山荘キャンプ場で開催され、町内外から7チームが参加しました。

濡れると色が変わるゼッケンを着用し、水をかけられないようにしながら相手の陣地に攻め込み、的を撃ち落とすというルールで行われ、参加者は、ずぶ濡れになりながらフィールドを駆け回っていました。



壮絶な水のかけあい

子どもたちはもちろん、大人も童心に帰って夢中で水をかけあっていました。

神話の時代に思いを馳せて
銀山街道ウォークin飯南10/5
日

神話の地をウォーキング

石見銀山から産出された銀を運んだ街道を訪ねる「銀山街道ウォークin飯南」が開催されました。

第8回目の開催となる今回は、「野見宿禰と丹塗箭神話のふるさとへ」と題して、上赤名方面のゆかりの地をめぐるコースで行われました。丹塗箭神話に登場する玉依姫が、手を洗ったという言い伝えのある御手洗池では、神様や町娘に扮したスタッフが参加者を出迎え、雰囲気盛り上げていました。

無事故無違反を願って
秋の全国交通安全運動9/21
日9/30
火

秋の全国交通安全運動期間中、町内でも様々な交通安全啓発活動が行われました。

9月21日と23日には、スポーツ少年団が赤来・頓原両道の駅で、交通安全を呼びかけながらりんごを配る「マナーアップ作戦」を実施しました。また、9月22日には、「森島建設・赤来ライオンズクラブ合同交通安全パレード」が行われ、交通安全ののぼり旗を掲げた軽トラックで町内を回りました。



マナーアップお願いします！

この他にも街頭指導が行われるなど、町ぐるみで交通安全の機運を盛り上げました。

エコロジ―米(特別栽培米)を作って農業所得を増やしましょう

飯南町では、飯南町農業振興計画に基づき、高冷地にあるメリットを生かした食味値の高い良質なエコロジ―米(特別栽培米)の生産を、飯南町エコロジ―米生産推進協議会や関係機関と連携して推進しています。エコロジ―米とは、慣行栽培に比べて化学肥料や農薬の量を一定基準以下に抑えた、環境にやさしい栽培を行った米のことです。JA雲南では、エコロジ―米の受入れが可能となるカントリーエレベーターの整備を行っており、食味値による区分管理によって、高品質のエコロジ―米を他地域との差別化を図りながら高く販売する体制を整えつつあります。



飯南町カントリーエレベーターイメージ図

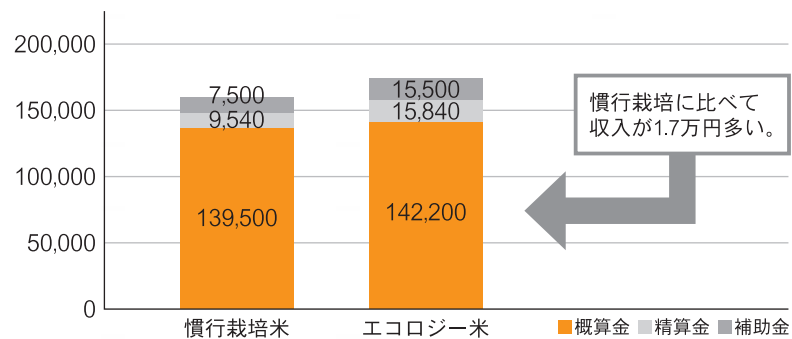
エコロジ―米栽培のメリット

- ①慣行栽培に比べ化学肥料や農薬を抑える特別栽培を行うため、消費者のニーズが高い安全・安心な米を提供することができる(他産地より有利に販売できる)
- ②JAに出荷した場合の概算金が慣行栽培よりも高い(平成26年産30キログラムあたり150円高い)
- ③冬期湛水や堆肥施用に取り組めば、環境保全型農業直接支払交付金の交付を受けることができる

エコロジ―米の栽培を始めるには

- 島根県からエコファーマーとして認定を受ける必要があります。来年の栽培に向けてエコファーマー認定を受けるためには、今年中に対象となる圃場の土質の分類を行った上で、来年2月末までに県に対して認定の申請を行う必要があります。
- 11月にエコロジ―米の栽培講習会を計画しています。日程等は、後日CATVの文字放送でお知らせしますのでご確認ください。
- エコファーマーの認定申請、エコロジ―米の栽培講習会についてのお問い合わせは、JA雲南飯南営農経済センターまで。電話 76・2967

慣行栽培米とエコロジ―米の収入比較(10アール当たり)



※24年産の概算金及び精算金の額で算出
※エコロジ―米の補助金は、経営所得安定対策等交付金(7,500円)と環境保全型農業直接支払交付金(8,000円)

日時 11月8日(土)
9時30分〜13時00分
会場 やまなみ
※飯南町大しめなわ創作館の見学も計画しています。

■お問い合わせ
産業振興課(頼原庁舎)
電話72・0313

秋季畜産共進会

9/26 金

秋季畜産共進会が畜産センターで開催され、子牛の部、若雌の部でそれぞれ審査が行われました。子牛の部上位5頭と若雌の部上位3頭は、「島根中央子牛共進会(11月14日開催)」、「島根県種畜共進会(10月25日開催)」へ飯南町代表として出品されます。

子牛の部 特選賞

首席 松原節美さん(下米島の愛牛「ふくと4号」)

次席 滝 宏明さん(佐見の愛牛「たきゆかり号」)

三席 竹田原護さん(真木の愛牛「たけよし号」)

四席 大塚寛之さん(真木の愛牛「みつひめ号」)

五席 土江勝美さん(角井の愛牛「みつはる号」)

若雌の部 特選賞

首席 那須道弘さん(長谷の愛牛「らん号」)

次席 松原健吾さん(野萱の愛牛「あまのあき号」)

三席 藤原康治さん(頼原の愛牛「かつはな号」)



若雌の部首席「らん号」



子牛の部首席「ふくと4号」

移動販売車「きらり号」はじまりました！



きらり号が町内を回ります

中山間地域では、全国的に少子高齢化・人口減少により地域の商店やスーパーが閉店し、買い物難民や買い物弱者と言われる方々が増加しています。

飯南町でも今後、買い物物が不便になる方々が増加する可能性がある中、(株)コンビニエンス飯南ボプラ飯南赤名店では、買物支援のための移動販売を開始しました。

移動販売は採算性が低く、取り組みには高いハードルがありますが、将来的に重要性が増すものであり、町としても、地域住民の「安心な生活を守る」ということを重点施策に掲げていることから、島根県と共同で移動販売車の購入支援を行いました。

移動販売車は「きらり号」と名付けられ、おにぎりやお弁当、加工食品、お菓子などの食料品をはじめ、



チームきらりの皆さん

トイレトペーパーや洗剤・文具などの日用品など、需要の高い生活必需品、約200点を揃えています。この移動販売は、「チームきらり」という飯南町内の有志が集まり運営されています。運営の代表者 難波恭二さんは、「どこに住んでも安心して生活ができるようにと始めました。手始めなので、皆様から要望もあるかと思いますが、それらを聞きながらやっていきたい。」と、運営への想いを話されました。10月6日には出発式を行い、移動販売がスタートしました。「きらり号」は、来たことの合図としてアナウンスを流しながら町内を巡回していきます。運行スケジュールは、折込チラシ、文字放送などの他、ボプラ飯南赤名店店頭でご案内しています。

求人情報

※求人受付から掲載まで時間があるため、既に採用が決定している場合もありますのでご了承ください。

建築板金工(補助)	
資格等	経験不問 普通自動車免許(AT限定不可)
給与	日給 相談により優遇
時間	7:30~17:30 休憩120分 時間外なし
休日	隔週 週休2日制
その他	各種保険完備 試用期間3ヶ月
有限会社 中山板金	
所在地	島根県飯石郡飯南町下赤名893
連絡先	0854-76-2616 担当者 中山 直樹

土木作業員	
資格等	普通自動車免許(AT限定不可)
給与	日給8,000円~10,000円 資格手当有り 賞与
時間	8:00~17:00 時間外勤務有り
休日	週休2日制 年間121日
その他	各種保険完備
森島建設株式会社	
所在地	島根県飯石郡飯南町下赤名473番地1
連絡先	0854-76-2246 担当者 森島 克也



機械オペレーター	
資格等	不問
給与	165,000円~200,000円
時間	8:00~17:00 時間外有り 月平均10時間
休日	週休2日制 年間112日 会社カレンダーによる
その他	各種保険完備
頓原精機株式会社	
所在地	島根県飯石郡飯南町頓原1990-4
連絡先	0854-72-0147 担当者 松本 清志

新築住宅のご案内 志津見団地

まもなく募集開始します! ●世帯向け ●4戸 ●3DK

飯南病院 安田院長が「へき地医療貢献者表彰」を受賞

安田院長を中心に信頼される病院を目指します

自治体病院・診療所に勤務し、山村や離島など、医療に恵まれなへき地の医療確保に献身的に尽くしている功労者を表彰する「へき地医療貢献者表彰」を、飯南病院の安田院長が受賞しました。

平成4年に旧赤来町に赴任して以来、飯南町に至る今日までの永年にわたる医療活動が高く評価されての受賞となりました。

広島市へ見舞金を贈呈

8月20日に広島市で発生した土砂災害では、多くの方が被災されました。広島市には飯南町出身者の方も多く住んでおられるということから、広島市に対して見舞金を贈ることになり、広島市役所で山崎町長が松井一實市長に対し、町からの見舞金と募金箱に寄付していただいたお金を見舞金として手渡しました。

広島市では見舞金を、被災者の支援のために役立てるということでした。

10/6月

山崎町長と松井一實市長

カープミラー 寄贈

9/25 木

雲南農業協同組合から、カープミラー6本の寄贈を受けました。雲南農業協同組合では、交通事故のない町づくりに寄与するため、交通事故防止機器を寄贈する取り組みを行っております。カープミラーは町内に順次設置し、交通事故防止に役立てることにしています。



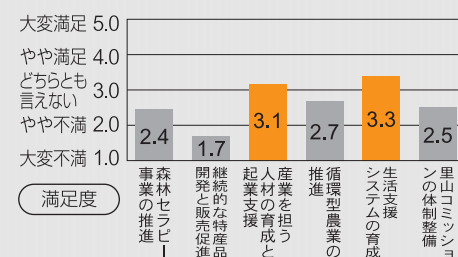
内田孝志代表理事組合長から目録を受け取る山崎町長

社会教育委員表彰を受賞 前田榮子さん(寺沢)

多年にわたり、社会教育委員として社会教育活動の推進に寄与されました。その功績に対し、島根県社会教育委員連絡協議会長から表彰を受けられました。

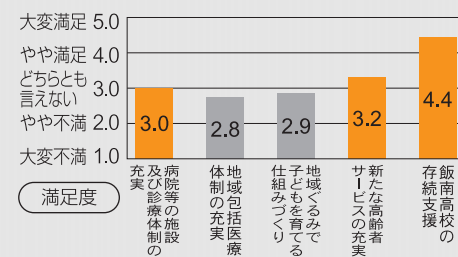
地域資源・産業部会

地域資源・産業分野については全体的に満足度が低く、特産品の位置付け・販路拡大に向けた取り組みが不十分であるという意見や、観光交流及び産業振興施策に関するPR手法について改善すべきという意見を多くいただきました。



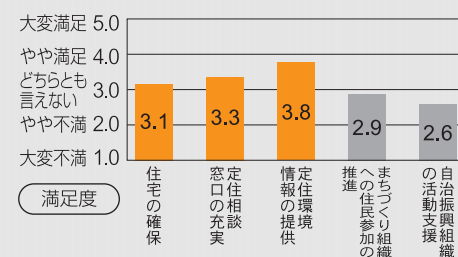
教育文化・保健・福祉部会

教育文化・保健福祉分野では、飯南高校存続支援に関しては良い評価をいただき、継続した取り組みを求める意見をいただきました。また、病院等の診療体制については、病院経営などに関して改善努力を求める意見がある一方、常勤医師増員を評価する意見や夜間・休日診療に満足しているという意見もいただきました。



生活環境・自治・協働部会

生活環境・自治・協働分野では、定住支援に関してIターンだけでなくUターン支援が重要という意見や、空き家物件の多様な活用方法を検討することが重要という意見をいただきました。また、まちづくりに関する施策の進捗状況については、やや不満に感じているという結果となりました。



評価委員会(委員長 津和野基巳)では、総合振興計画に掲げている重点プロジェクトに関連する施策について、事業の取り組み内容や進捗状況、成果・課題等について意見交換し、施策の満足度評価を行いました。

この評価委員会ではいただいた意見を参考にしながら、来年度の事業執行に反映していきたいと考えています。詳しくは町のホームページをご覧ください。

飯南町総合振興計画後期基本計画 評価委員会を開催しました

木の駅プロジェクトの愛称が決まりました

8月末に回覧でご案内させていただきました、飯南町の「木の駅」プロジェクト「愛称」募集について、町内外からたくさんのご応募をいただきました。ありがとうございます。ご応募いただいた中から次のとおり愛称を決定しました。

愛称 「いぐにやん森の恵み」
林活プロジェクト

未利用材持込の事前登録について 下米島地区に、飯石森林組合により整備を進めている「飯南バイオマスセンター」が、10月30日に完成します。当日、持込みを開始するにあたり、事前登録の受付を10月20日よりバイオマスセンターで開始します。事前登録には、町主催の必修講習「チェーンソー講習」修了による登録証が必要ですので、登録証をバイオマスセンター窓口へ提示いただき、車両登録後、アイシーカードを飯石森林組合が発行されますので、今後持込みの際はこのカードをご持参ください。

■お問い合わせ
飯石森林組合飯南事務所
電話 72・0523

生きがい村

保健 医療 介護 福祉

推進センター

●飯南病院 電話72・0221 ●来島診療所 電話76・2309 ●保健福祉センター 電話72・1770

インフルエンザは、国民の健康に大きな影響を与えるおそれがある感染症の一つとして知られています。特に子どもや高齢者は抵抗力が弱く、重症化するおそれがあるため注意が必要です。

どのように感染するの？

インフルエンザの主な感染経路には、ウイルスを吸い込む「ひまつ感染」と、ウイルスに触り、取り込む「せつしよく感染」の2つがあります。

①「ひまつ感染」

感染者のせきやくしゃみなどの小さな水滴とともにウイルスが放出される。別の人、そのウイルスを鼻や口から吸い込むことで感染。

※主な感染場所：学校、職場など、多くの人が集まる場所。

②「せつしよく感染」

感染者がせきやくしゃみを押さえた手で周りの物に触れて、ウイルスが付着する。

↓別の人がそれに触り、ウイルスが手に付着。

↓その手で目や鼻、口などに触れて、粘膜から感染する。

※主な感染場所：電気のスイッチ、ドアノブなど。

インフルエンザにからないためには？

ウイルスの感染を防ぐためには、感染経路を断つことが重要です。

飯南 便り

インフルエンザ対策に取り組もう

地域で
家族で
学校・職場で

①外出後の手洗い
流水・せっけんを使った手洗いで、手や指についたウイルスを除去することが出来ます。アルコール消毒も有効です。

②人ごみは避ける
インフルエンザが流行したときには、できるかぎり人が多いところへの外出は控えるようにしましょう。外出する際はマスクを着用し感染予防をしましょう。

③流行前に予防接種を受ける
流行前にインフルエンザワクチンを摂取しておくことで、感染しても病気を発症する可能性を減らしたり、重症化を防ぐことが出来ます。

④休養と食事
インフルエンザは免疫力が弱くなっていると、感染しやすくなります。普段から栄養バランスのよい食事と十分な睡眠をとるなど、規則正しい生活を送り、からだの抵抗力を高めておくことが大切です。

インフルエンザをつかさないためには？

もしインフルエンザにかかってしまった場合は、まわりにうつさないことが重要です。せきやくしゃみをした際に「ひまつ」と一緒にウイルスが放出されるので、家族や周囲の人への感染を防ぐためにも、マスクを着用しましょう。こうしたまわりの人への配慮が、感染拡大を防ぐことにつながります。

こんにちは
中山間地域研究
センターです。

‘2014’中山間フェア inいーなんへ行こう！

●中山間地域研究センター
電話0854・76・2025
●ホームページ
<http://www.pref.shimane.lg.jp/chusankan/>



うまいものコーナー



昨年の様子

●日時
平成26年11月9日(日)
午前10時～午後3時
●場所
島根県中山間地域
研究センター場内

飯南町交流物産館 i まるシェ

i まるシェは、昨年10月30日にオープンしました。

オープン以降、新鮮な産直野菜や加工品を求めて三次市内の方を中心に多くの方にご利用いただいています。

i まるシェへは、飯南町の生産者であればどなたでもご出荷いただけますし、農産物等の販売のみならず、飯南町の情報発信の機能もありますので、地域のイベント等の告知にもご活用ください。

スタッフの多くは三次近辺の者で、まだまだ飯南町の事について勉強しなければならないと思っています。皆さんに愛される店作りをしていきたいと思っておりますのでご支援ご指導をお願いします。

まもなく一周年を迎えます。一周年イベントも企画しますので、多くの方にご出荷いただければと思っておりますのでよろしくお願い致します。

不明な点はお気軽にお問い合わせください。

■お問い合わせ
飯南町交流物産館 i まるシェ
広島県三次市三次町141-1
電話0824・63・7533
FAX0824・63・7534

〈営業時間〉
平 日 9:00～18:30
土 日 祝 9:00～19:30
定休日 毎週水曜日

■出荷についてのお問い合わせ
JA雲南飯南営農経済センター
電話76・2967



i まるシェ

こちら

産直市です！

飯南町の野菜などを販売する産直市から、出荷していただく農家の方々に向けた情報をお届けします。

保健福祉 便り

「ピンクリボン」を知っていますか？

ピンクリボン(Pink ribbon)とは、乳がんの正しい知識を広め、乳がん検診の早期受診を推進することを目的として行われる世界規模の啓発キャンペーン、もしくはそのシンボルです。

10年前から毎年10月を『乳がん月間』に設定、10月1日をピンクリボンデーに設定しています。

*乳がんは早期に発見すれば 治る病気です。

2年に1回はマンモグラフィーによる乳がん検診を受けましょう！今年度の乳がん検診は11月9日(日)のみとなりました。

ご希望の方は、飯南町保健福祉センターまでお申し込みください。
電話72・1770

*乳がんは自分で気づけるがんです。

毎月1回は自己検診をしましょう。
・生理が終わって、約1週間後がおススメです。(閉経後の方は月1回、日を決めて行いましょう)

・「しこり」を見つけるのではなく、以前と変わりがないか確認するために行いましょう。

あなたが
乳がんになる確率 **1人/16人**
早く見つけて
乳がんが治る確率 **90%**

乳がんになる人は、この20年で約2倍に増えています。40歳～50歳代の女性のがん死亡原因で、一番多いのが乳がんです。



2015年版島根県民手帳を販売します

2015年版の島根県民手帳を、赤名庁舎・頼原庁舎・来島支所・志々支所の各窓口で販売します。購入を希望される方は、各窓口でご購入ください。

販売開始日／11月5日(水)

価格／一冊550円(税込)

■お問い合わせ
総務課 電話76・2211

県営住宅(赤名団地)入居者を募集します

募集期間／11月14日(金)から11月28日(金)17時締切り

募集団地／赤名団地

申し込み／島根県住宅供給公社(雲南住宅管理事務所)に備える申込用紙に所定の事項を記入の上、公社へ直接提出してください。住民票、課税証明書等の必要書類については、公社へご確認ください。(土・日・祝日は休み)

選考方法／抽選により入居者を決定します。

■お問い合わせ／島根県住宅供給公社 雲南住宅管理事務所
電話0854・47・7151

違法銃器を根絶しましょう

●旧軍用銃器は、大事な形見や遺品であっても、所持することは法律で禁じられています。

●「拳銃を見た」などの情報をお持ちの方は、拳銃110番(フリーダイヤル0120・10・3774)まで情報をお寄せください。

■お問い合わせ／雲南警察署
電話0854・45・0110

年金受給者が亡くなったときの手続きが一部変わりました

これまでは、亡くなった方によって生計を維持されていた「子」のある妻「または子」に遺族基礎年金が支給されていましたが、年金を受けていた方が亡くなった当時、その方と生計を同じくしていた、「①配偶者」「②子」「③父母」「④孫」「⑤祖父母」「⑥兄弟姉妹」「⑦その他」①～⑥以外の3親等内の親族へ変更になりました。

未支給年金を受け取れる順位もこのとおりです。

■お問い合わせ
住民課町民生活担当
電話76・2393

⑥画面下の四角マークでカメラモードに切り替えて、AR対応の写真にかざすと動画が流れます。



①ARアプリ「Aurasma」をインストールします。
(「Iphone」はApp Storeから、「Android」はGoogle playからインストール)



AR(拡張現実)動画を導入しました!

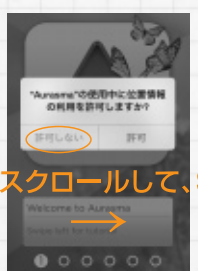
ARマーク

今月号から、「広報い〜なん」に掲載している写真にスマートフォンをかざすと、映像が浮かび上がる試みを始めました。映像が流れるのは、**ARマーク**がついている写真で、今月号は、表紙と5ページにAR対応の写真があります。

左記の手順に沿ってアプリをインストールして登録していただければ、AR動画を見ることができます。

※飯南町のホームページでも詳しい手順を解説しています。

②位置情報の利用は「許可しない」を選択します。
③一番右ページにスクロールさせ、右下の「Skip」を選択します。



右へスクロールして、Skip

④カメラへのアクセスは「OK」を選択し、画面下中央の△を押します。
⑤虫眼鏡マークを押し「飯南町」で検索。「い〜なん」の顔がついたチャンネルを選択し、フォローします。



陸上自衛隊 高等工科大学生徒を募集します

〈陸上自衛隊高等工科大学生徒とは〉
将来陸上自衛隊において、高性能化・システム化された装備品を駆使・運用するとともに、国際社会においても自信を持って対応できる自衛官となる者を養成するため、中学校卒業生等を対象に採用する制度です。

●受付期間

一般試験
平成26年11月1日(土)から平成27年1月9日(金)まで

●推薦試験

平成26年11月1日(土)から平成26年12月5日(金)まで
※締切日必着

●応募資格

一般試験
平成27年4月1日現在、15歳以上17歳未満の男子で、中学校卒業者又は中等教育学校の前期課程修了者。(平成27年3月に卒業、前期課程修了見込みの者を含む)

●推薦試験

一般試験の資格に該当するもので、入校を熱望する強い意志を持ち、中学校長又は中等教育学校長が高等工科大学生徒としてふさわしい

と認め、将来自衛官となる強固な意志を持ち責任を持って推薦できる者。

●試験日及び試験場所

●第一次試験

日時
平成27年1月24日(土)

会場

松江地方合同庁舎及び出雲・浜田の各地域所在の県合同庁舎

●第二次試験

日時
平成27年2月7日(土)

会場

陸上自衛隊出雲駐屯地

●推薦試験

日時

平成27年1月10日(土)から同年1月12日(月)までの間の指定する1日

会場
陸上自衛隊高等工科大学

●お問い合わせ

自衛隊島根地方協力本部
電話0852・21・0015

自衛隊島根地方協力本部 <http://www.mod.go.jp/pco/shimane>

ID/パスワードの不正利用にご注意ください

複数のサイトで同じID・パスワードを使用していると、ひとつのサイトで流出した場合、それが他のサイトで悪用される危険性があります。次の対策を行い、不正利用を防止しましょう。

・同じパスワードを使い回さない
・推測されにくいパスワードを作成する

・パスワードを定期的に変更する
・ウイルス対策ソフトを導入し、ウイルス感染を防ぐ
・フィッシング詐欺などにだまされない

■お問い合わせ／雲南警察署
電話0854・45・0110

雲南法人会

文化講演会を開催します

演題／人を育てる

講師／林 覚乗さん

日時／11月15日(土) 13時から14時
10分開場12時

会場／チエリバホール(木次町)

●お問い合わせ

雲南法人会
電話0854・45・0212

活動写真弁士に挑戦しませんか?

飯南町出身の吉岡長太郎氏が残したフィルムコレクションに、ナレーションを加えて上映する「活動写真弁士」を養成する講座を開催します。プロの活動写真弁士坂本頼光さんの指導が受けられます。興味がある方は、教育委員会までお問い合わせください。

日時／11月21日(金)15時から17時30分／11月22日(土)13時30分から15時30分

会場／ふるさと回廊館 旧小田小学校

参加料／無料

募集定員／10名程度

申し込み締め切り／11月5日(水)

●お問い合わせ

教育委員会 電話72・0301

島根県最低賃金が改定されました

「時間額679円」

この最低賃金は、島根県内の事業場で使用される常用・臨時・パートタイム労働者・アルバイト労働者等全ての労働者に適用されます。

●お問い合わせ

島根労働局労働基準部賃金室
電話0852・31・1158

2014.11月CATVいいなんネット番組表

※番組は朝6時から2時間毎に繰り返し放送
※デジアナ変換は2015年3月までに終了します。

月	火	水	木	金	土	日
注目番組	バスケットボール ウィンターカップPR番組	バスケットボール ウィンターカップ 男女決勝戦(生中継)	雲南市 創作市民演劇 「Takashi」	はばたけ!青春! ～第9回島根県高等学校 文化フェスティバル～	1 ・いいなん情報箱	2 ・いいなん情報箱
	7日から始まるウィンターカッ プ島根県大会を前に、特微ある 男女4校ずつの紹介と、ベスト4 予想チームを紹介します! 放送日時 11/4(火)	県内の各中学校から17人の弁 士が主戦! ・弁論・アトラクショ ン・講評 表彰 放送日時 11/7(金)	雲南市市政10周年記念事業 永井隆博士を題材にした演劇 脚本・演出 亀尾佳宏 放送日時 11/14(金)	高校生の若さあふれる発表を ぜひご覧ください! 放送日時 11/21(金)		
3 文化の日	・大河ドラマ『龍馬伝』 第17回 「怪物、啓堂」	4 特別番組 ・バスケットボール ウィンターカップ PR番組	5 ・レッツ☆フィッシング ・いきいき健康講座 「まめなかくらぶ」	6 ・出雲国風土記探訪 ・ちよこっときん菜園!	7 長尺番組 ・「少年の主張 島根県大会」 第43回島根県少年弁論大会 ●6:00●10:00●14:00 ●18:00●22:00●26:00	8 ・いいなん情報箱 ・ウインターカップ 男女決勝戦 ●13:00～16:30
10	・大河ドラマ『龍馬伝』 第18回 「海軍を作ろう!」	11 ・山間地域応援番組 「雲南ウォーカー」	12 ・古代出雲歴史博物館 企画展	13 ・快傑!? 石見ふしぎ探偵社 ～歴史のふしぎを 探ってみよう!～	14 長尺番組 ・雲南市 創作市民演劇 「Takashi」 ●6:00●10:00●14:00 ●18:00●22:00●26:00	15 ・いいなん情報箱
17	・大河ドラマ『龍馬伝』 第19回 「攘夷決行」	18 ・出雲のほそ道 ・月刊あまチャンネル	19 ・さんべ発! サハメルnavi ・グラントワチャンネル	20 ・Looking for アクアス	21 長尺番組 ・はばたけ!青春! ～第9回島根県高等学校 文化フェスティバル～	22 ・いいなん情報箱
24 振替休日	・大河ドラマ『龍馬伝』 第20回 「収二郎、無念」	25 ・よもよもだらぞ	26 ・情報ネットしまね	27 ・釣り天国!石見	28 ・ちよい旅さぶん	29 ・いいなん情報箱
						30 ・いいなん情報箱

中央で切り取って掲示しても便利です。



い。

今月号からAR動画を導入し
ました。表紙もARに連動してい
ますので、ぜひ試してみてください

今月の表紙

しめ縄づくりの現場を間近で
見ることができるよう大しめなわ創
作館。いつ来てもしめ縄づくりを
見学できるよう、注連縄企業組合
の皆さんが交代で作業を行うそ
うです。

やすらぎに

お名前 親族 地区
長島 邦年 様 優(佐見)
田部 スミコ 様 一 磨(上赤名)
藤原 マスヨ 様 憲 人(川西)
板持 イツコ 様 (85) 渉(川西)

新生児 尚志(町区)
深石 尚志(町区)
渡部 夏絆(幸弘(上区))

すこやか

9月届出分

今月の人権標語

「家族でつくる人権標語」優秀作品から

どうしたの?
だいじょうぶ?
そのひとことが突破口

ながま ゆり
来島小2年 永間 友梨 さん
保護者 永間 蓮 さん

標語に込められた思いを町民み
んなで意識し、差別や偏見のない明
るいまちづくりをめざしましょう。

ぬくもり
情報局

短歌

頼原公民館短歌教室 九月詠草

缶ビール吹き出す泡のほろ苦く今日の憂鬱一気のみする
藤原 正
賑やかな孫と子の声遠くなり二人静かに盆送りする
安部 徳則
縁ありて韓国より来し好青年新妻と歌う「釜山港に帰れ」
千葉トミエ
ヒルクライム完走順にバレードの選手の顔に達成感の見ゆ
戸田登喜栄
隠岐からの小さき包み菜螺にてコンロの上にゆつへのせる
渡辺ヤエコ
動かざる夫の車を壮年の素早く修理され手を振り去らる
熊谷 允子
戦時下に「欲しがりません勝つまではもんぺ姿の小六の夏
片岡 千鳥
知り人の被災を知りて我竦む無事よと神は影像に見す
岡田 繁富
先祖さま父よ母よと胸に呼び施餓鬼会の経一心にきく
景山サチ子
大根の種たしかめて蒔く畑に川音伝わる風心地よし
三上 朋子
繕いを習いし生徒の頃思ひはこころびもなきジャケット捨てる
本間 啓美
墓参終え同郷の友は帰りぎわ五十余年の過去を語れり
景山 牧栄
いつになく星雲ガイドに熱入りぬ乙女らを前に下心無けれど
石川 隆

まちのスケジュール

2014年 平成26年 11月分

■教育 ■健康・保健 ■文化・体育 ■その他



日	月	火	水	木	金	土
10/26	10/27	10/28	10/29	10/30	10/31	1
2	3 文化の日 ◆飯南町功労者表彰式 (赤名庁舎)	4	5 +子育て支援センター「ほっと。Café」 (来島保健センター) ■島根県中学校駅伝大会 ★飯南町グラウンドゴルフ大会 (志々桜広場)	6	7 +1歳6カ月児健診 (保健福祉センター) ■文化芸術鑑賞会 (来島小学校)	8 ■赤来中カルチャーフェスタ ★わらべの学校 (志々公) ◆飯南町エコロジー米生産者大会 (やまなみ)
9 ■赤名小学習発表会	10	11 ◆男女共同参画お届け講座 (保健福祉センター)	12 +子育て支援センター「ほっと。Café」 (来島保健センター)	13 ■地域開放日 (全保育所) +3歳児健診 (保健福祉センター)	14	15 ■頓原小学習発表会 ■志々小まつり
16	17	18	19 +子育て支援センター「ほっと。Café」 (来島保健センター) ★図書館巡回図書 (赤来地区)	20	21 +育児相談 (保健福祉センター)	22 ■来島小学習発表会
23 勤労感謝の日	24 振替休日	25	26 +子育て支援センター「ほっと。Café」 『食講座』 (来島保健センター)	27	28	29 ★町内対抗バレーボール大会 (飯南高校・来島小学校) (〜30日) ★家庭の味まつり (志々公・さつき会館) ■頓原中授業公開日・PTA研修会
30	12/1	12/2	12/3	12/4	12/5	12/6

し尿汲取り日

汲取り地区	汲取り日
頓原 志々	7日(金)8日(土)
赤名	1日(土) 4日(火) 20日(木)22日(土)
来島	12日(水)14日(金)

資源物

収集地域	収集日
頓原	19日(水)
赤来	26日(水)

金属類・粗大物

収集地区	収集日
頓原連担地	25日(火)
八神連担地	27日(木)
頓原・八神連担地以外	26日(水)
赤名連担地	17日(月)
来島連担地	19日(水)
赤名・来島連担地以外	18日(火)

ガラス類

収集日
10日(月)
12日(水)
11日(火)
4日(火)
6日(木)
5日(水)

【頓原地域】電話72・1401 【赤来地域】電話76・2441

※決められた日時をお守りください。

【いいしクリーンセンター】電話72・9217

●町の人口5,278人 (前月比-4人) ●男性2,457人 ●女性2,821人 ●世帯数2,113戸 H26.10.1 現在

広報 いーなん 10月号

小さな田舎からの「生命地域」宣言
いのち彩る里 飯南町